

様式第9号

農地法第3条の3第1項の規定による届出書 【記載例】

下記農地（採草放牧地）について、**相続**により**所有権**を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届け出します。

平成 **23** 年 ○ 月 ○ 日  
香取市農業委員会会長 様

住所 **〇〇市〇〇町××番地**  
氏名 **〇〇 ××** ⑩  
連絡先（TEL）**0000(00)0000**

記

1. 権利を取得した者の氏名等

氏名	住所
<b>〇〇 ××</b>	<b>〇〇市〇〇町××番地</b>

2. 届出に係る土地の所在等

所在地・地番			地目		面積（㎡）	備考
大字	字	地番	登記簿	現況		
<b>〇〇</b>	<b>字×××</b>	<b>123</b>	<b>田</b>	<b>田</b>	<b>991</b>	

3. 権利を取得した日

平成 **23** 年 ○ 月 ○ 日

4. 権利を取得した事由

- 相続（遺産分割及び包括遺贈を含む）  
法人の合併・分割  
時効  
その他（ ）

5. 取得した権利の種類及び内容

- 所有権  
その他（ ）

6. 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

- なし  
あり

(記載要領)

- 1 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載する。
- 2 届出者の氏名（法人の場合にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合には、押印を省略することができる。
- 3 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載する。
- 4 2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載する。
- 5 4の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割及び包括遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載する。
- 6 5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載する。
- 7 6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載する。